

新潟薬科大学・新潟薬科大学附属医療技術専門学校

ロゴデザインのコンセプトについて

1. 新たなロゴデザイン導入の経緯

2023年春、新潟薬科大学は、医療系新学部（医療技術学部・看護学部）の設置（文部科学省学部設置認可申請中）、新潟医療技術専門学校（2023年春に「新潟薬科大学附属医療技術専門学校」へ校名変更を予定）との連携強化により、4学部5学科+大学院2研究科+附属医療技術専門学校により構成される「医療・健康系大学」へと生まれ変わります。

大学は近年、社会から「ユニバーシティ・ディベロップメント：UD」を期待されており、すなわち、建学の精神・理念および大学が定める各種の方針などに基づく教育研究を通じて、学生の皆さんの目標達成への支援とともに、教職員による大学の社会的価値の創造と最大化が求められています。

そこで、本学では「医療・健康系大学」へのリニューアルを機に、学生の皆さんと教職員がそれぞれの目標に向かい、心をひとつに取り組んでいくうえでの構成員共通のアイデンティティとして、新たなロゴデザインを導入することとしました。ロゴデザインは、“DESIGN SYSTEM GUIDE”として整備され、これから2023年春までを「移行期間」として位置づけ、各種サインやグッズなどを順次新デザインに切り替えていきます。

2. デザインコンセプト

別紙“DESIGN SYSTEM GUIDE”の新ロゴデザインのコンセプトは、次のとおりです。

- ・ロゴマークの右下の三角形は、「新潟県」の県土をデザイン。
- ・「新潟県」から伸び行くラインは、薬学、応用生命科学、附属医療技術専門学校の教育領域を含む医療技術学、看護学の4つの教育研究領域を表しています。

・また、4本のラインは、新潟薬科大学と新潟薬科大学附属医療技術専門学校の4つのキャンパスの意味を合わせ持ちます。学生の皆さんが学ぶキャンパス、教職員が従事するキャンパスはそれぞれ違って、「新潟に根差し、地域の、日本の、そして世界の医療・健康に一人一人がコミットしていて、この先も一緒に歩いていくこと。」をイメージしています。

・新潟から全国へ、世界へ、4本のライン（人材）を放ちます。

・全国から、世界から、新潟へ、4本のライン（人材）が集います。

・ロゴマークのブルーは、「医療・健康」を象徴するカラーです。その意味は、まさに4学部（4つの教育研究領域）に通じる「誠実さ」、「探求心」等とされています。さらに、日本海のブルー、新潟県のシンボルカラーのブルー、夏の新潟の爽やかな青空、そして新潟薬科大学の校章（ベンゼン環をモチーフ）のブルーを本学のイメージカラーとしました。（学部・学科のイメージカラーは、基本的に変更ありません。）

・なお、過日大学で開催されたオープンキャンパスにおいて、学生スタッフの皆さんから、ロゴデザイン案についてご意見をいただき、デザインの参考にさせていただきました。

3. デザイナー

ロゴデザインは、新進気鋭のデザイナー 石川 竜太 氏（株式会社フレーム代表取締役）にお引き受けいただきました。石川氏は三条市出身で、制作の拠点を新潟市に構える一方で、活躍のフィールドは国内外と広く、最近では、麒麟ビバレッジ「生茶」、LOTTE「紗々」、麒麟山酒造のパッケージデザインや、三条市立大学の校章も手掛けられています。

また、本学を中心とした研究プロジェクト、高圧力殺菌技術を用いた発泡性にごり生酒「AWANAMA（泡生）」の製造に当たり、同氏にはボトルデザインをご担当いただきました。その結果、同氏はイタリアの著名なデザイン賞を受賞されました。本学とはこのご縁により、ロゴデザインを依頼することになりました。

4. ロゴデザインの活用について

ロゴデザインについては、校舎の一部サイン、新津地区をシャトル運行しているスクールバスの外装デザイン、学生配布用の各種冊子、実習衣（2023年度入学生から）、教職員用の名札（ネームストラップ）、来学者配布用の各種グッズなどに順次反映させてまいります。

5. その他（大学名・学校名の英名略称の考え方）

新潟薬科大学の新たな英名は、“Niigata University of Pharmacy and Medical and Life Sciences”となります。したがって、英名の略称は“Nupmls”といたします。

ただし、新たな英名略称については、日常的に用いていく予定はありませんが、将来的にはホームページやメールの新たなドメインとして用いる可能性があります。（未定）

新潟薬科大学附属医療技術専門学校の英名呼称については、新潟地域における医療人養成に歴史と伝統のある「医専（いせん）」の呼称、響きを残すべく、“Niigata-ISEN”という固有の呼称を英文ロゴデザインに組み込むこととしました。

新たなロゴデザインは、新生・新潟薬科大学および新潟薬科大学附属医療技術専門学校の共通のシンボル（象徴）として、これから末永くご愛顧いただけましたら幸いです。

なお、現行のロゴデザインは、大学の英名略称である“NUPALS”（ニューパルス）をモチーフに、DNAをデザインしたとても洗練された作品であり、長岡造形大学の吉川賢一郎先生に依頼させていただきました。この場を借りて、厚く御礼申し上げます。

2022年5月吉日

新潟薬科大学学長



新潟薬科大学

Niigata University of Pharmacy and Medical and Life Sciences

カラー規定



Blue	
特色 (DIC)	181
CMYKカラー	C90% + M20%
RGBカラー	RGB (0:146:216)



Black	
特色 (DIC)	ブラック
CMYKカラー	K100%
RGBカラー	RGB (0:0:0)

カラーネガタイプ



単色ネガタイプ



保護エリア



ロゴマークの表示は独立性、識別性を高めるため、その周辺に一定のスペースを設け、この領域内には原則として他のデザイン要素や文字などを表示できません。

最小使用サイズ



ロゴの仕様は左記サイズを最低とし、幅50mm以下では使用しないでください。